

オンライン請求システム 操作手順書

【初期設定② ～ネットワーク設定～】

＜ISDN 接続＞

Windows Server 2003 編

平成 23 年 12 月版

社会保険診療報酬支払基金
都道府県国民健康保険団体連合会

本文中の記号の意味

本文中で使用している記号の意味について以下に示します。

 注意	システムの操作上または処理の手続き上において、特に注意していただきたい事項を記載しています。記載内容を必ずお読みください。
 補足	システムの操作上または処理の手続き上において、参考にしていただきたい事項を記載しています。必要に応じてお読みください。
 参照	関連情報が記載されている参照先を示します。
 医科	「医科」に関係した情報であることを示します。
 DPC	「DPC」に関係した情報であることを示します。
 歯科	「歯科」に関係した情報であることを示します。
 薬局	「薬局」に関係した情報であることを示します。
 サポートデスク	サポートデスクの連絡先を示します。
 ヘルプデスク	ヘルプデスクの連絡先を示します。

目次

1	ネットワーク機器とパソコンを接続する	1
1.1	TA を利用する場合	1
1.2	ダイヤルアップルータを利用する場合	2
2	ネットワーク接続を設定する	3
2.1	TA を利用する場合	3
2.2	ダイヤルアップルータを利用する場合	12
3	ネットワークに接続する	19
3.1	ネットワークに接続する	19
3.1.1	TA を利用した接続の場合	19
3.1.2	ダイヤルアップルータを利用した接続の場合	21
3.2	ネットワークを切断する	22
3.2.1	TA を利用した接続の場合	22
3.2.2	ダイヤルアップルータを利用した接続の場合	23

1 ネットワーク機器とパソコンを接続する

ネットワーク設定の実施にあたりましては、あらかじめ『オンライン請求システム操作手順書【初期設定① ～はじめに～】編』をお読みいただきましたうえで、以下の設定を行ってください。

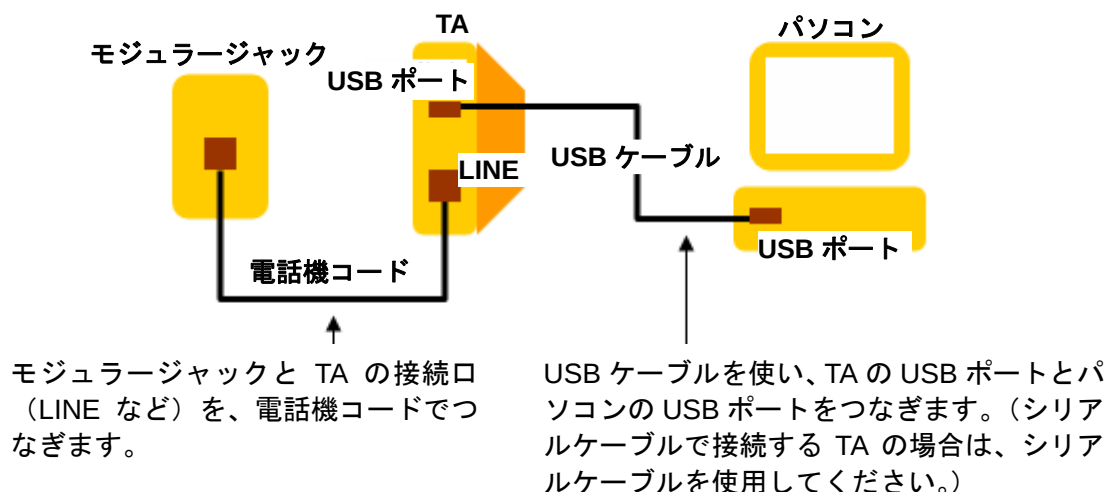
オンライン請求を開始するためには、はじめにネットワーク機器とパソコンの接続を行います。

ISDN 回線を利用してダイヤルアップ接続する場合、TA を利用する方法 (P.1)、ダイヤルアップルータを利用する方法 (P.2) があります。

1.1 TA を利用する場合

パソコンに USB ポートがあることを確認してください。

以下の例は、モジュラージャックと TA とパソコンを接続する場合です。

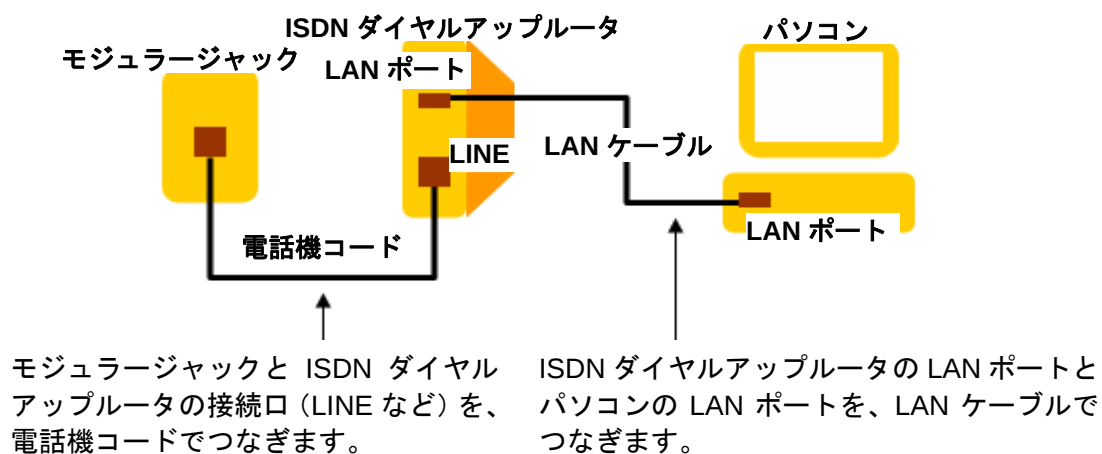


参照 ネットワークの設定方法の詳細は、「2 ネットワーク接続を設定する」(P.3)を参照してください。

1.2 ダイアルアップルータを利用する場合

パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。

以下の例は、モジュージャックと ISDN ダイアルアップルータとパソコンを接続する場合です。



参照 ネットワークの設定方法の詳細は、「2 ネットワーク接続を設定する」(P.3)を参照してください。

2 ネットワーク接続を設定する

ISDN 回線を利用してダイヤルアップ接続する場合、TA を利用する方法 (P.3)、ダイヤルアップルータを利用する方法 (P.12) があります。

2.1 TA を利用する場合

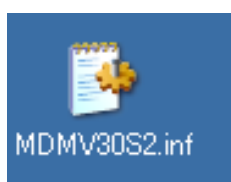
ここでは、INS メイト V30Slim (TA) を使用して ISDN 回線を利用し、ダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。

補足

- ・他の TA を利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。
- ・メーカーサポートサイトより「専用ユーティリティ」をデスクトップにダウンロードしてください。
- ・既にドライバーのインストールなどが終了している場合は、手順9 (P.5) から設定してください。

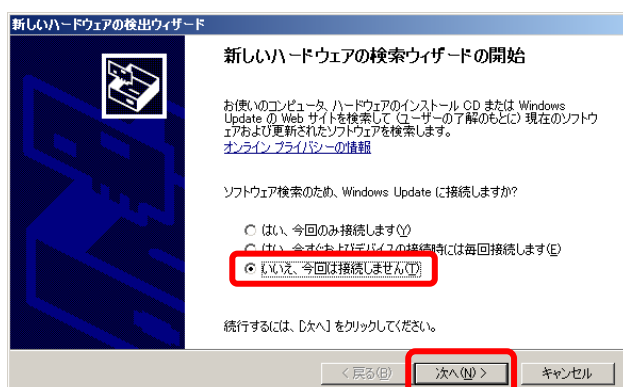
注意

ユーティリティ (イージーウィザード) のインストールが完了するまで TA とパソコンは USB 接続しないでください。



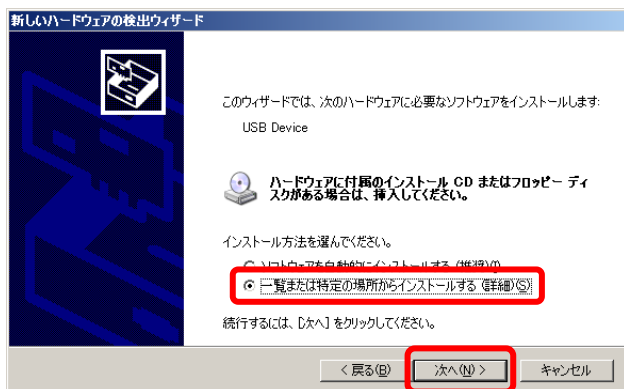
1. デスクトップ上に「MDMV30S2.inf」を保存し、TA の電源を入れた状態でパソコンに USB ケーブルを接続します。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

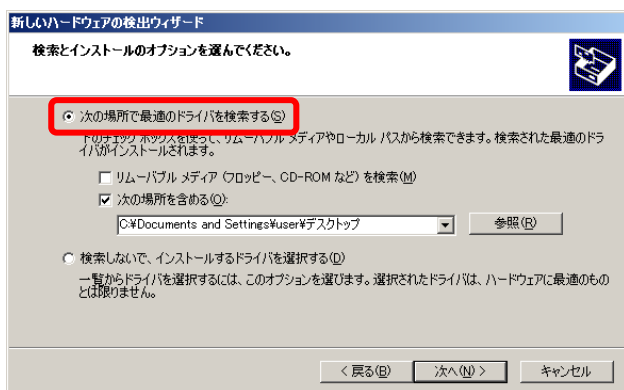


2. 「いいえ、今回は接続しません。」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。

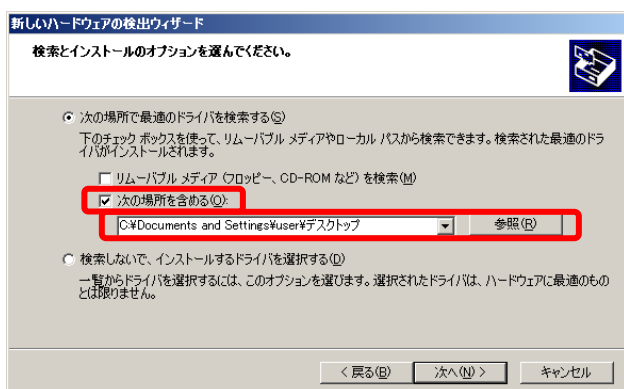
2 ネットワーク接続を設定する



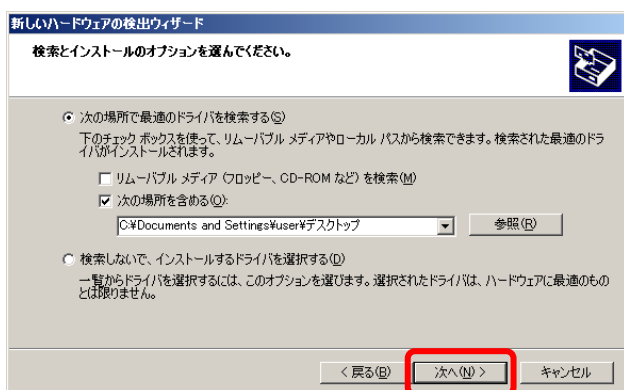
3. 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。



4. 「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択します。

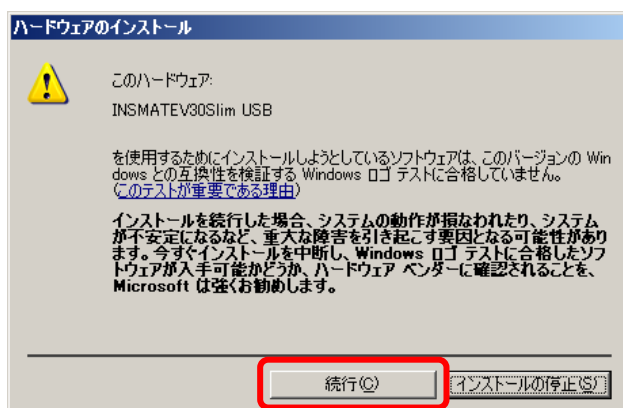


5. 「次の場所を含める」にチェックを入れ、【参照】ボタンからデスクトップを指定します。



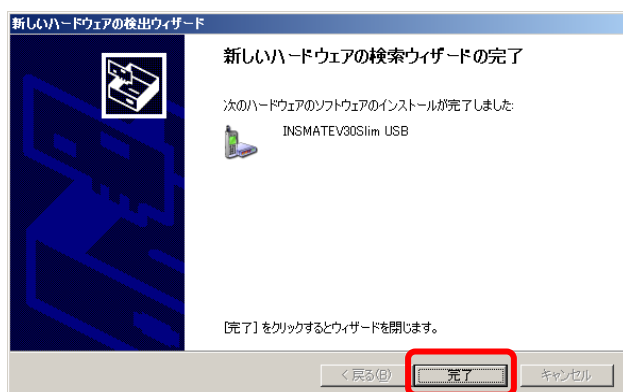
6. 【次へ】ボタンをクリックします。

「ハードウェアのインストール」画面が表示されます。

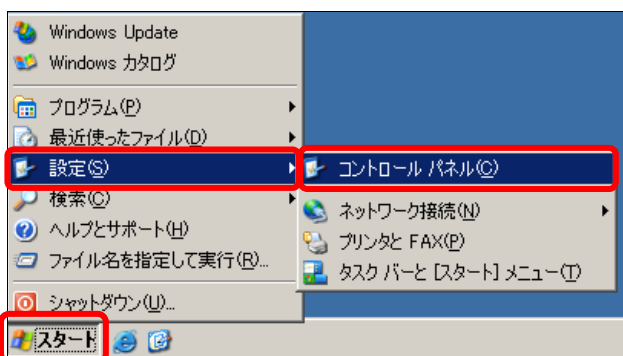


7. 【続行】 ボタンをクリックします。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」に戻ります。

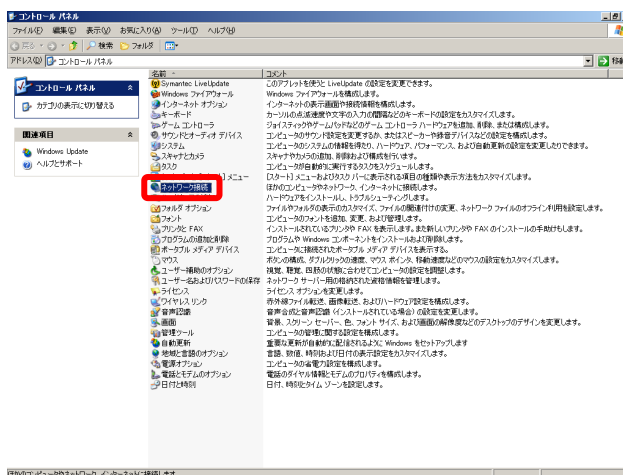


8. 【完了】 ボタンをクリックします。



9. 【スタート】 ボタンをクリックし、「設定」 - 「コントロールパネル」の順に選択します。

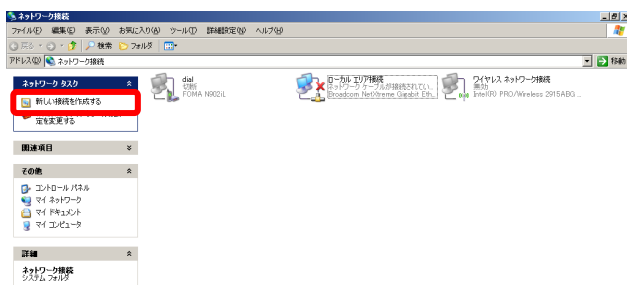
「コントロールパネル」画面が表示されます。



10. 「ネットワーク接続」をクリックします。

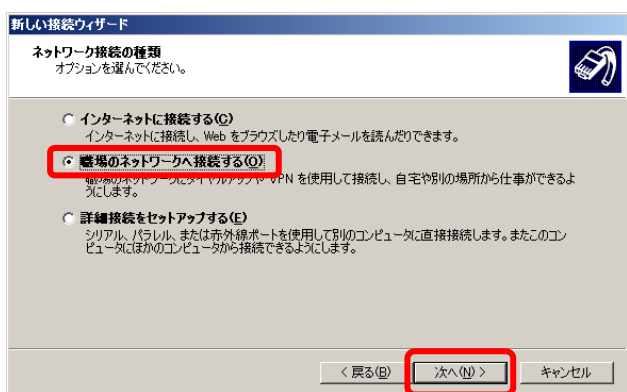
「ネットワーク接続」画面が表示されます。

2 ネットワーク接続を設定する

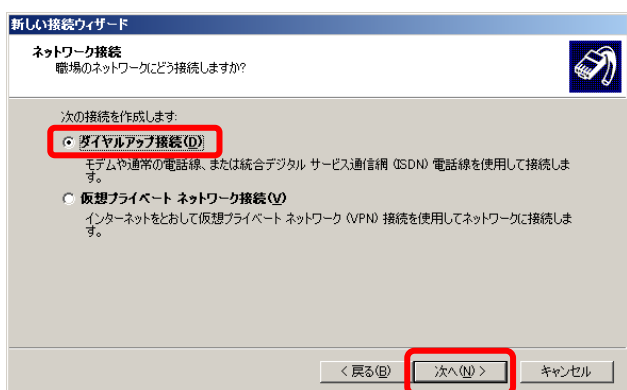


11. 「新しい接続を作成する」をクリックします。

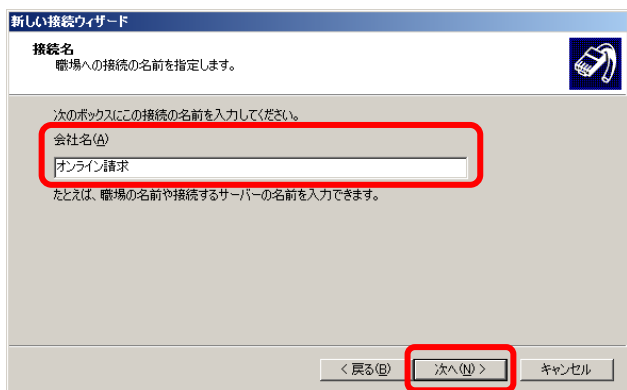
「新しい接続ウィザード」画面が表示されます。



12. 「職場のネットワークへ接続する」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。



13. 「ダイヤルアップ接続」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。



14. 「会社名」欄に「オンライン請求」と入力し、【次へ】ボタンをクリックします。

新しい接続ウィザード

ダイヤルする電話番号
この接続にはどの電話番号を使いますか？

下に電話番号を入力してください。

電話番号(P):
0570001155

番別番号または市外局番が必要な場合があります。よくわからないときは、電話でその電話番号にダイヤルしてください。モザムの音が聞こえる場合はダイヤルしたその番号が正解です。

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

15. 「電話番号」欄に、番号を入力し【次へ】ボタンをクリックします。

補足

「電話番号」には同封の「オンライン請求ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）に記載されている「ISDN 接続先番号」を入力してください。

新しい接続ウィザード

接続の利用範囲
新しい接続をすべてのユーザー用、または自分専用指定できます。

現在ログインしているユーザー個人だけが利用できるように作成された接続は、そのユーザーのユーザーアカウントに保存され、そのユーザーがログインしたときだけ利用できます。

この接続を利用できるユーザーを指定します:

☒ **すべてのユーザー(A)**
☐ 自分のみ(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

16. 「すべてのユーザー」にチェックを入れ、【次へ】ボタンをクリックします。

新しい接続ウィザード

新しい接続ウィザードの完了

次の接続の作成に必要な手順は正常に完了しました。

オンライン請求 (ダイヤルアップ)
このコンピュータのすべてのユーザーと共有する

この接続は、[ネットワーク接続] フォルダに保存されます。

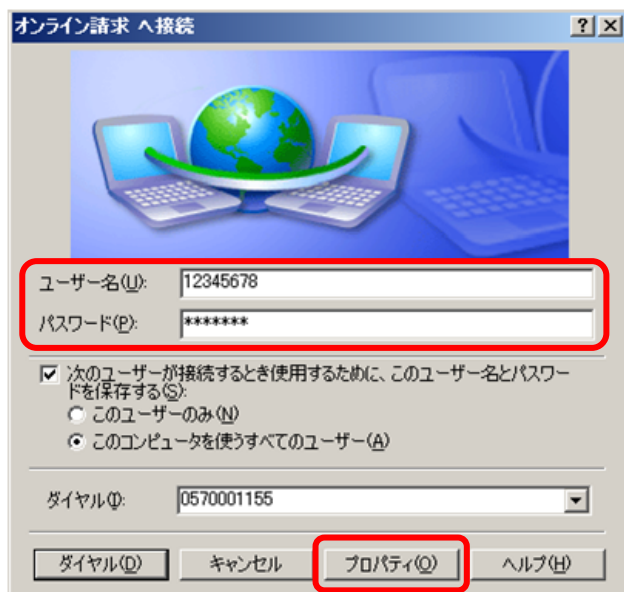
☒ **この接続へのショートカットをデスクトップに追加する(S)**

接続を作成してウィザードを開くには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B) **完了** キャンセル

17. 「この接続へのショートカットをデスクトップに追加する」にチェックを入れ、【完了】ボタンをクリックします。

「オンライン請求へ接続」画面が表示されます。



18. 接続に必要な情報を入力し、【プロパティ】ボタンをクリックします。

「オンライン請求のプロパティ」画面が表示されます。

補足

「ユーザー名」および「パスワード」には同封の「オンライン請求ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワーク ID」および「ネットワークパスワード」を入力してください。

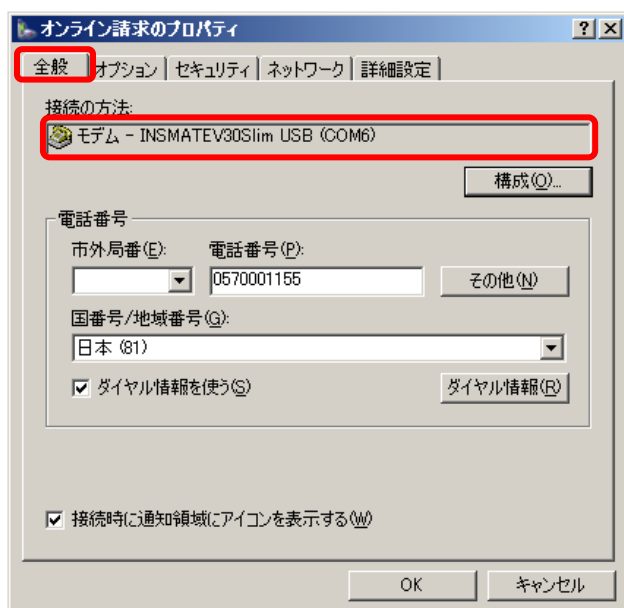
注意

ネットワーク ID、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

ネットワーク ID : 12345678
（数字 8 桁）

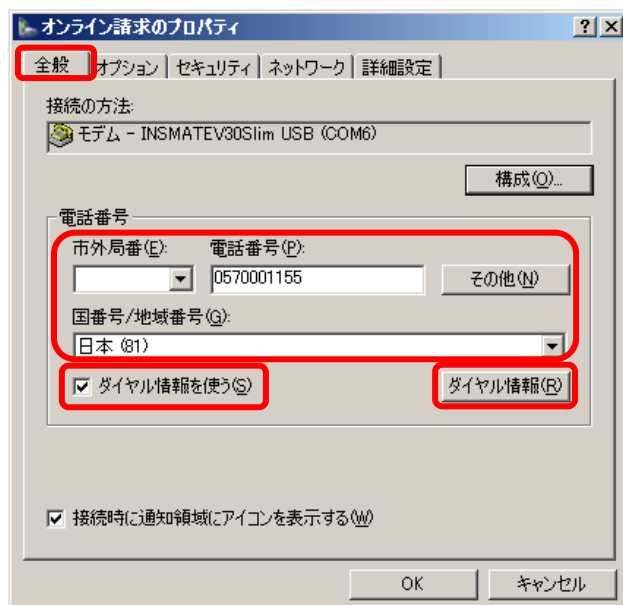
ネットワークパスワード : A1b2C3d4
（数字と大小英文字 8 桁の組合せ）



19. 「全般」タブを選択し、「接続の方法」に使用しているTAが表示されていることを確認します。

補足

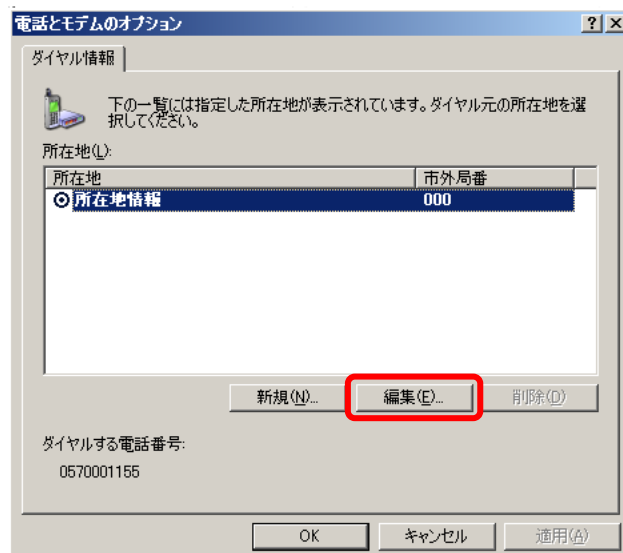
複数のモデムが表示されている場合は、チェックボックスが表示されますので、使用する TA のみチェックを入れます。



20. 「電話番号」欄の「ダイヤル情報を使う」にチェックを入れ、その他の欄が以下のとおりになっていることを確認し、【ダイヤル情報】ボタンをクリックします。

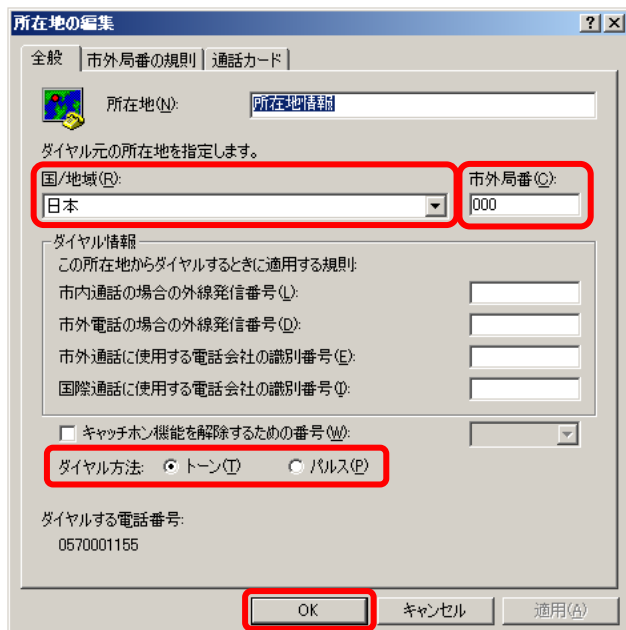
「電話とモデムのオプション」画面が表示されます。

- ・「市外局番」：空欄
- ・「電話番号」：ISDN 接続先番号（「-（ハイフン）」なし）
- ・「国番号/地域番号」：「日本（81）」



21. 「所在地情報」を選択し、【編集】ボタンをクリックします。

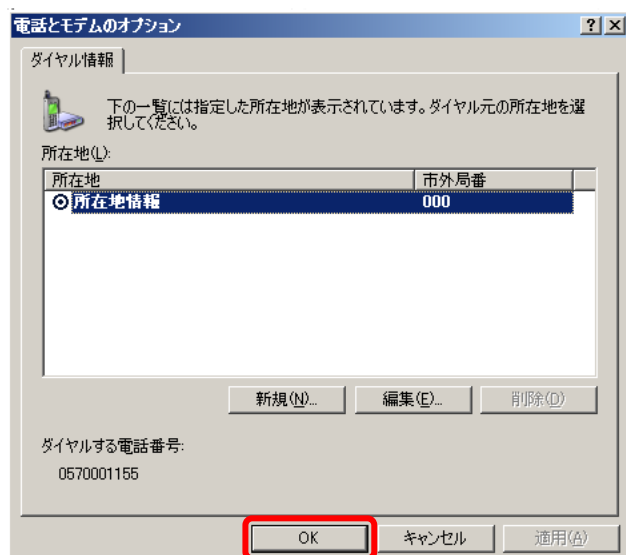
「所在地の編集」画面が表示されます。



22. 「所在地の編集」を以下のとおり設定し、【OK】ボタンをクリックします。

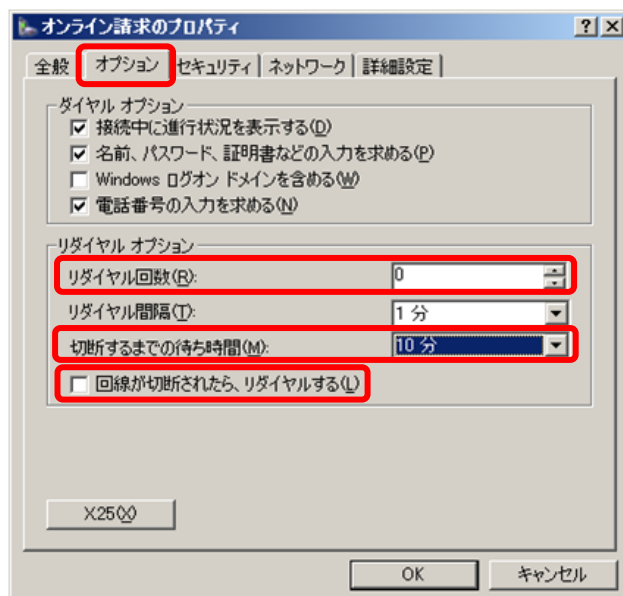
- ・「国名/地域名」: 「日本」
- ・「市外局番/エリアコード」: 「000」
- ・「ダイヤル方法」: 「トーン」

「電話とモデムのオプション」画面に戻ります。



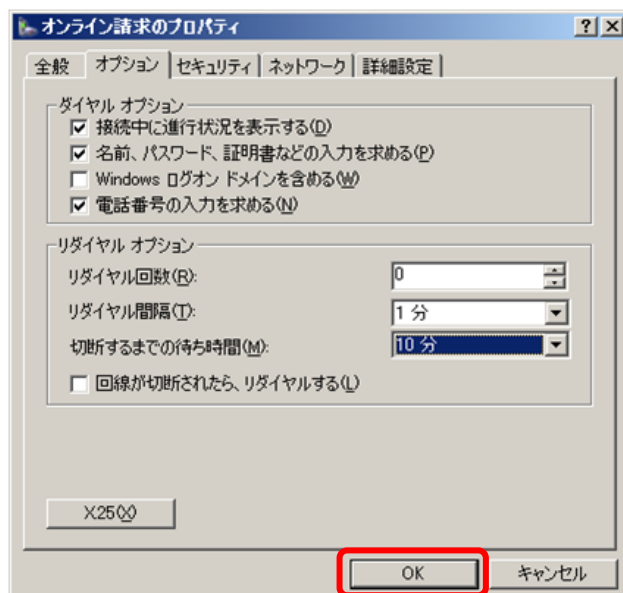
23. 【OK】ボタンをクリックします。

「オンライン請求プロパティ」画面が表示されます。



24. 「オプション」タブを選択し、「リダイヤルオプション」欄が以下のとおりになっていることを確認します。

- ・「リダイヤル回数」：「0」
- ・「切断するまでの待ち時間」：「10 分」
- ・「回線が切断されたら、リダイヤルする」：チェックなし



25. 【OK】ボタンをクリックします。

「オンライン請求プロパティ」画面が閉じます。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。
引き続き、『オンライン請求システム操作手順書【初期設定③ ～オンライン請求設定～】編』を参照し、オンライン請求システムへの接続設定を行って下さい。

2.2 ダイアルアップルータを利用する場合

ここでは、YAMAHA 製 NVR500（ISDN 対応ルータ）を使用して ISDN 回線を利用し、ダイアルアップ接続をする設定手順例を説明します。

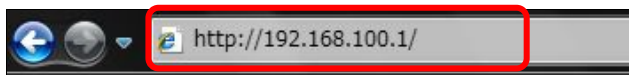
補足

他の ISDN 対応ルータなどを利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。



1. Internet Explorer を起動します。

Web ブラウザが表示されます。

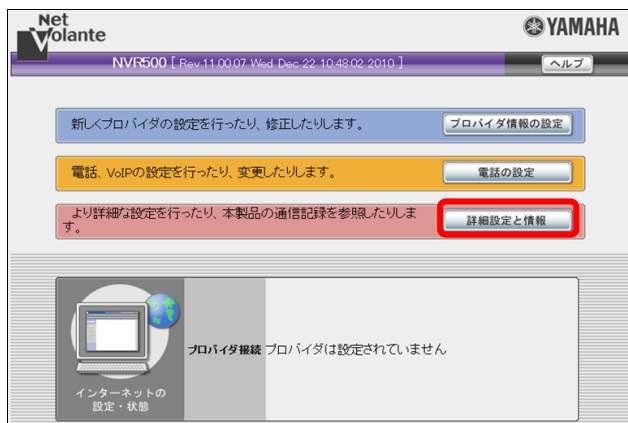


2. アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押します。

トップ画面が表示されます。

補足

入力するアドレスは、ルータによって異なりますので、ルータの説明書を参照してください。



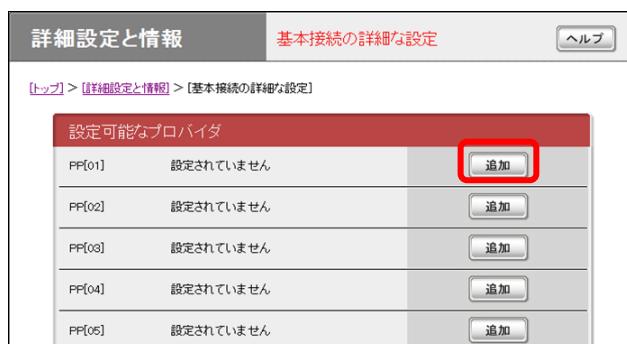
3. 【詳細設定と情報】ボタンをクリックします。

「詳細設定と情報」画面が表示されます。



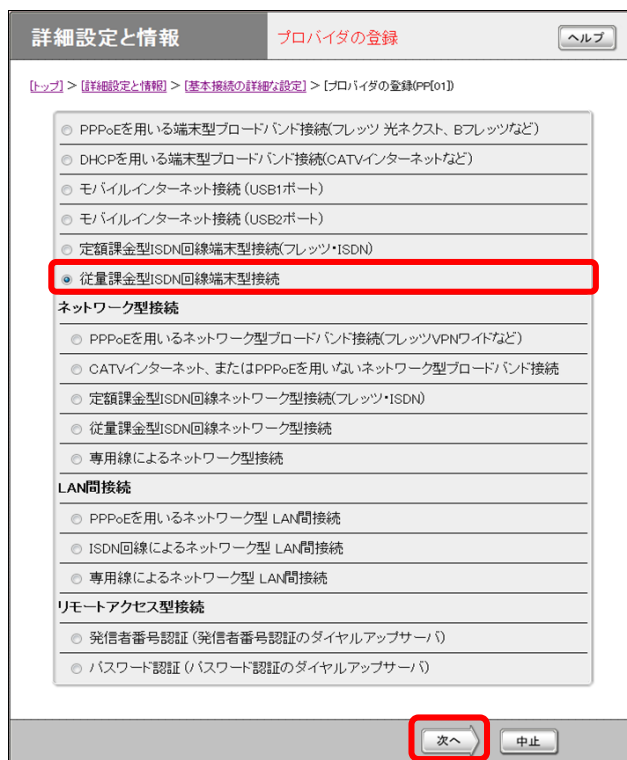
4. 「基本接続の詳細な設定」の【設定】ボタンをクリックします。

「基本接続の詳細な設定」画面が表示されます。



5. 「設定可能なプロバイダ」の設定されていない行の【追加】ボタンを、1つクリックします。

「プロバイダの登録」画面が表示されます。



6. 「従量課金型 ISDN 回線端末型接続」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。

2 ネットワーク接続を設定する

詳細設定と情報 プロバイダの登録 ヘルプ

【トップ】>【詳細設定と情報】>【基本接続の詳細な設定】>【プロバイダの登録(PP[01])】
PP[01]インターフェースに『従量課金型ISDN回線端末型接続』プロバイダの設定をします。
各欄の入力、また(は選択肢を変更してください。確認後、【設定の確定】ボタンを押してください。

●基本事項

プロバイダの登録

設定名	(省略可能)	オンライン請求
電話番号	1. 最初にかける電話番号 ※	
	2. 話中の時にかける電話番号	
ユーザID	(またはアカウント名) ※	
接続パスワード	(回線接続用) ※	

7. 「設定名」に「オンライン請求」と入力します。

詳細設定と情報 プロバイダの登録 ヘルプ

【トップ】>【詳細設定と情報】>【基本接続の詳細な設定】>【プロバイダの登録(PP[01])】
PP[01]インターフェースに『従量課金型ISDN回線端末型接続』プロバイダの設定をします。
各欄の入力、また(は選択肢を変更してください。確認後、【設定の確定】ボタンを押してください。

●基本事項

プロバイダの登録

設定名	(省略可能)	オンライン請求
電話番号	1. 最初にかける電話番号 ※	0570001155
	2. 話中の時にかける電話番号	
ユーザID	(またはアカウント名) ※	12345678
接続パスワード	(回線接続用) ※	*****

8. 接続に必要な情報を入力します。

補足

「電話番号」と「ユーザID」および「接続パスワード」には、同封の「オンライン請求ユーザ設定情報(回線接続に関する情報)」に記載されている「ISDN 接続先番号」と「ネットワークID」および「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。「ISDN 接続先番号」は「- (ハイフン)」なしで数字のみ入力します。

注意

ネットワークID、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

(例)

ネットワークID : 12345678

(数字8桁)

ネットワークパスワード : A1b2C3d4

(数字と大小英文字8桁の組合せ)

DNS関連

DNSサーバアドレス 接続時に自動取得する ▼

プライマリDNSサーバアドレス(指定する場合半角入力)

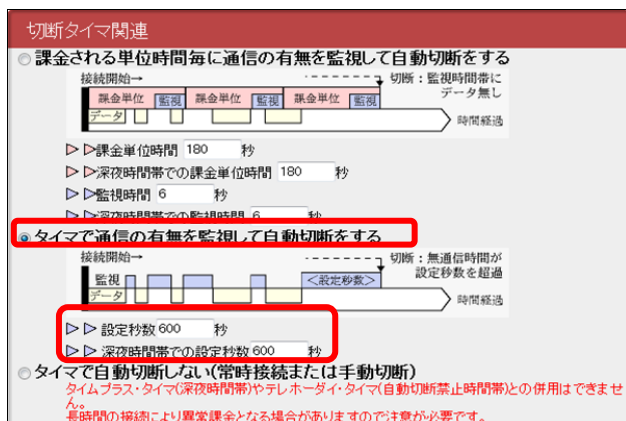
セカンダリDNSサーバアドレス(省略可能)

9. 画面をスクロールし、「DNS サーバアドレス」で、「接続時に自動取得する」を選択します。



10. 画面をスクロールし、「ファイアウォール関連」の設定をします。

- ① 「ファイアウォール機能を適用しなす」にチェックを入れます。
- ② 【▼】をクリックし、「セキュリティレベル 6: 強(動的セキュリティフィルタ)」を選択します。

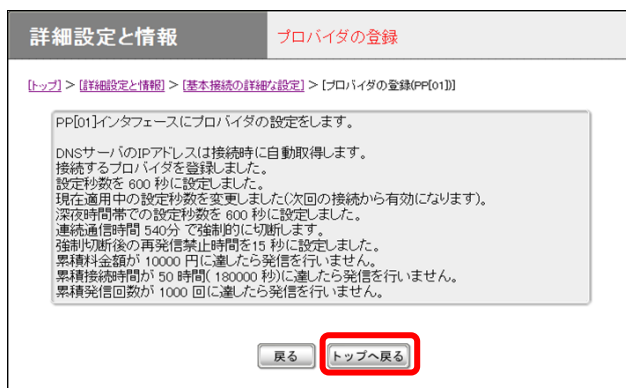


11. 画面をスクロールし、「切断タイマ関連」の設定をします。

- ① 「タイマで通信の有無を監視して自動切断をする」を選択します。
- ② 「設定秒数」と「深夜時間帯での設定秒数」を「600」秒に設定します。



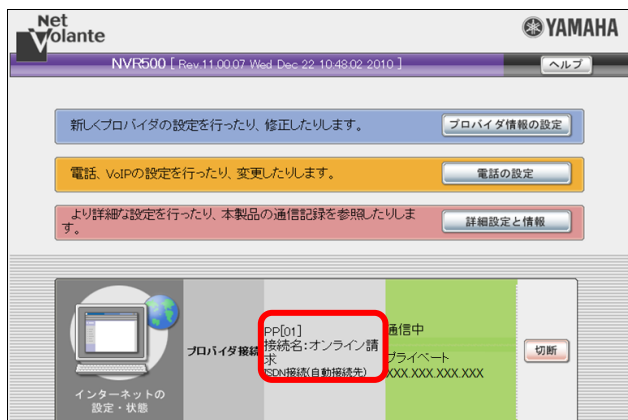
12. 画面をスクロールし、【設定の確定】ボタンをクリックします。



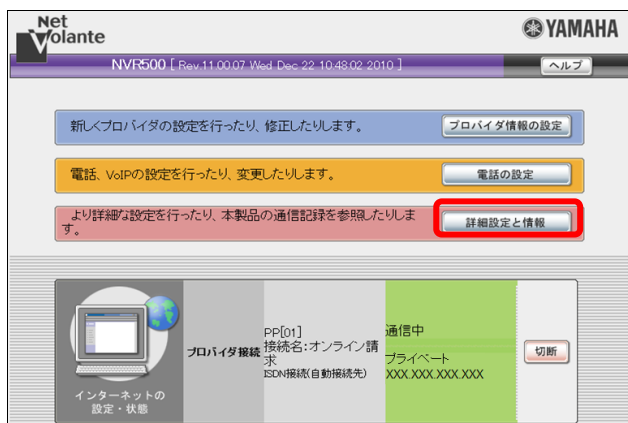
13. 【トップへ戻る】ボタンをクリックします。

トップ画面に戻ります。

2 ネットワーク接続を設定する



14. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」欄の「PP[●●]」の番号を控えます。



15. 【詳細設定と情報】ボタンをクリックします。

「詳細設定と情報」画面が表示されます。

レポートの作成・コマンド実行・初期化	
料金情報の表示	実行
通信履歴のレポート作成	実行
本製品の全設定(config)のレポート作成	実行
本製品のログ(Syslog)のレポート作成	実行
システム情報のレポート作成	実行
コマンドの実行	実行
設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー	実行
ファイル共有の再起動/ファイル同期の実行	実行
リビジョンアップの実行	実行
お買い上げ直した時の状態へ戻す	実行

16. 画面をスクロールし、「コマンドの実行」で、【実行】ボタンをクリックします。

「コマンドの実行」画面が表示されます。



17. 次のコマンド（半角小文字）を入力し、**【設定の確定】** ボタンをクリックします。

pp△select△●

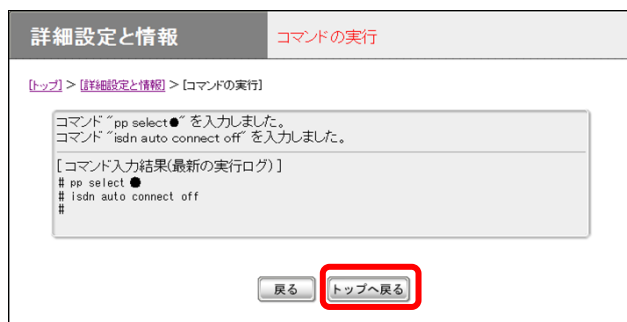
isdn△auto△connect△off

（ピー・ピー・△・エス・イー・エル・イー・シー・テー・△・●）

（アイ・エス・デー・エヌ・△・エー・ユー・テー・オー・△・シー・オー・エヌ・エヌ・イー・シー・テー・△・オー・エフ・エフ）

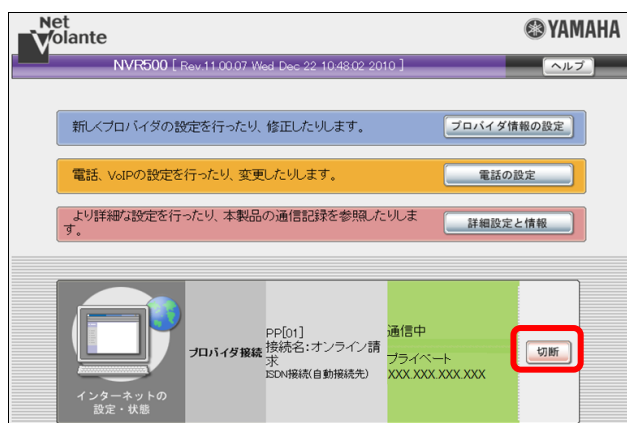
補足

- ・△は、半角スペースです。
- ・●は、手順 14 で控えた「番号」の下一ケタを入力します。
PP[01]の場合、「pp△select△1」となります。



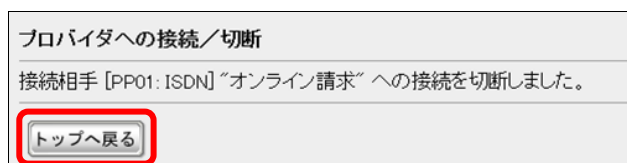
18. **【トップへ戻る】** ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。



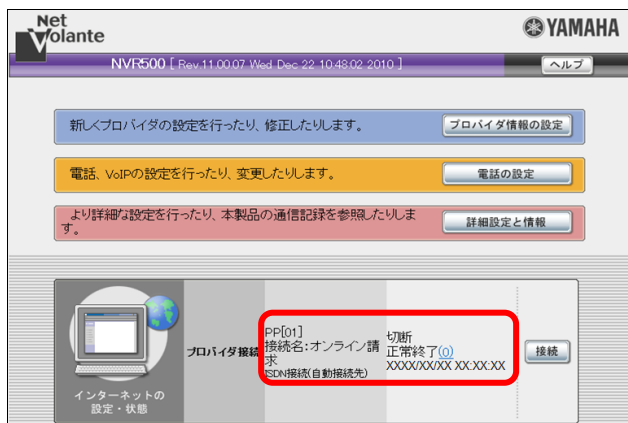
19. **【切断】** ボタンをクリックします。

ネットワークが切断され、切断完了のメッセージが表示されます。



20. **【トップへ戻る】** ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。



21. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」が『切断 正常終了』になっていることを確認し、右上の【×（閉じる）】ボタンをクリックして、トップ画面を閉じます。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。引き続き、『オンライン請求システム操作手順書【初期設定③ ～オンライン請求設定～】編』を参照し、オンライン請求システムへの接続設定を行ってください。

3 ネットワークに接続する

補足

以下に記載されているネットワークへの接続、切断の手順は、オンライン請求設定時に電子証明書をダウンロードする場合、および導通試験でパソコンの設定状況を確認する場合等、オンライン請求ネットワークに接続する場合に参照してください。

3.1 ネットワークに接続する

オンライン請求ネットワークに接続します。

注意

オンライン請求システムの利用後は、必ずネットワークの切断（手動）を行ってください。画面を右上の【×】（閉じる）ボタンで閉じた場合、ネットワークが切断されていない場合があります。

ネットワークの切断が行われなかった場合、通信時間に応じて回線利用料（10.5 円/分）が課金されます。

3.1.1 TAを利用した接続の場合



オンライン請求
(ダイヤルアップ)

1. デスクトップ上の「オンライン請求（ダイヤルアップ）」アイコンをダブルクリックします。

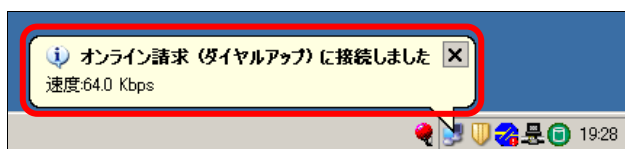
「オンライン請求（ダイヤルアップ）へ接続」画面が表示されます。

補足

アイコンの見え方は、バージョンなどによって異なる場合があります。



2. 【ダイヤル】ボタンをクリックします。



画面右下のタスクバーに「オンライン請求(ダイヤルアップ)に接続しました」と表示されます。

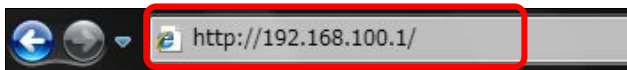
3.1.2 ダイアルアップルータを利用した接続の場合

ここでは、YAMAHA 製 NVR500（ISDN 対応ルータ）を使用してネットワークに接続する手順例を説明します。



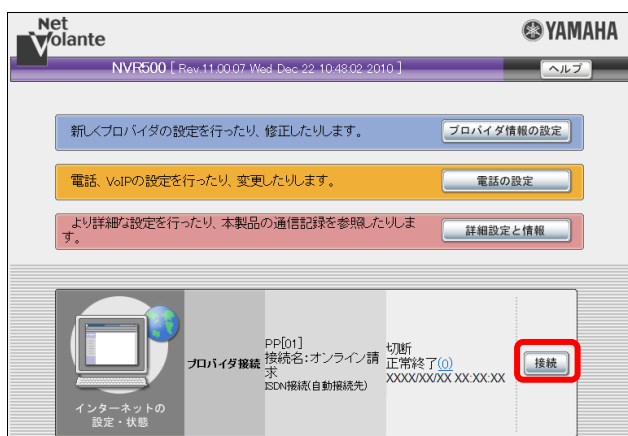
1. Internet Explorer を起動します。

Web ブラウザが表示されます。



2. アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押します。

トップ画面が表示されます。



3. 【接続】ボタンをクリックします。

ネットワークに接続され、接続完了メッセージが表示されます。

プロバイダへの接続/切断

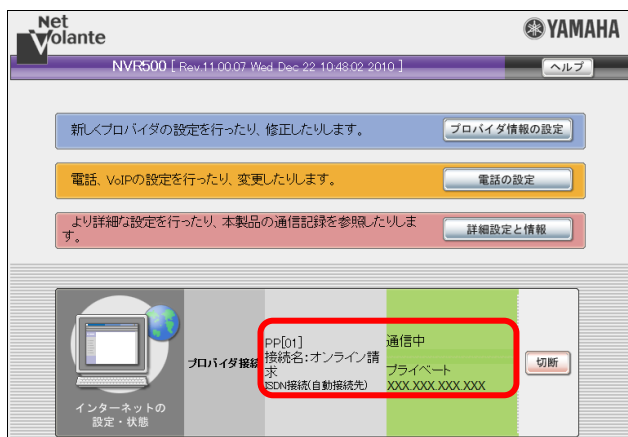
接続相手 [PP01: ISDN] “オンライン請求” へ接続しました。

現在の接続状態: プロバイダに接続しました。

トップへ戻る

4. 【トップへ戻る】ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。

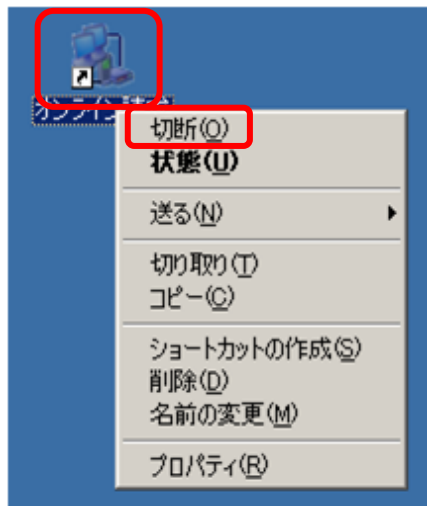


5. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」が『通信中』になっていることを確認し、右上の【×（閉じる）】ボタンをクリックして、トップ画面を閉じます。

3.2 ネットワークを切断する

オンライン請求ネットワークの接続を切断します。

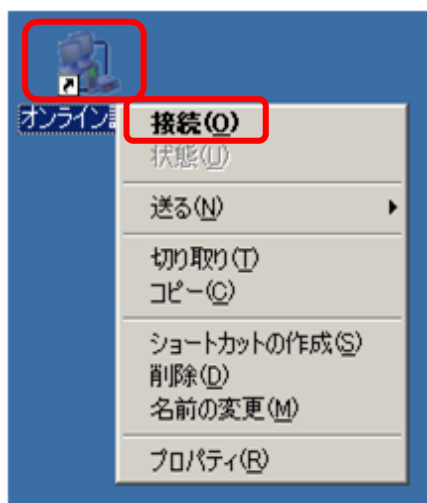
3.2.1 TAを利用した接続の場合



1. デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンを右クリックし、「切断」を選択します。

補足

アイコンの見え方は、バージョンなどによって異なる場合があります。



2. 再度、デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンを右クリックします。

「接続」が表示されていれば、切断完了です。

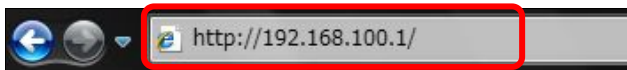
3.2.2 ダイアルアップルータを利用した接続の場合

ここでは、YAMAHA 製 NVR500（ISDN 対応ルータ）を使用してネットワークを切断する手順例を説明します。



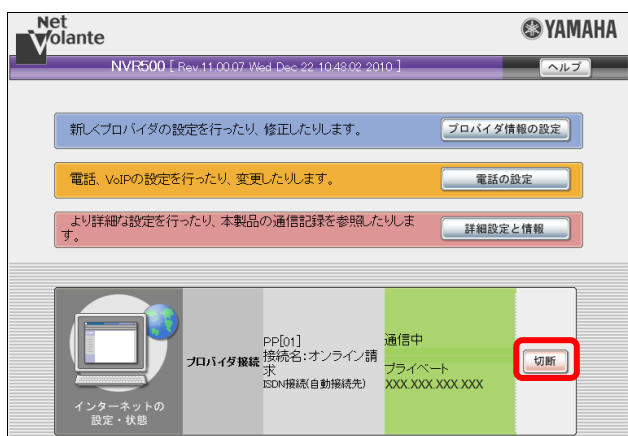
1. Internet Explorer を起動します。

Web ブラウザが表示されます。



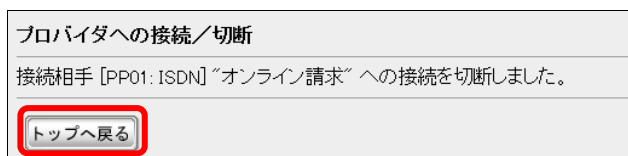
2. アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押します。

トップ画面が表示されます。



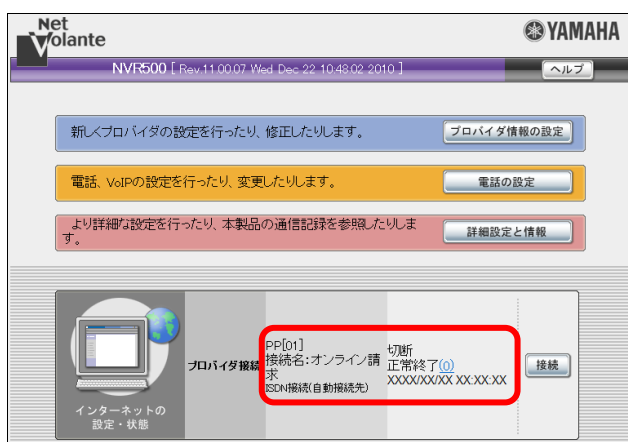
3. 【切断】ボタンをクリックします。

切断メッセージが表示されれば、ネットワークの切断が完了です。



4. 【トップへ戻る】ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。



5. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」が『切断 正常終了』になっていることを確認し、右上の【×（閉じる）】ボタンをクリックして、トップ画面を閉じます。